



茅葺き古民家保存再生活動と 共同茅場に関する実践的研究

Keywords 茅葺き民家, 共同茅場, 学生ワークショップ, 相互扶助, 保存再生

01 本研究の適用分野・用途

- 持続可能な相互扶助システム
- 伝統技術の継承
- 学生ワークショップ
- 耕作放棄地の有効利用
- 空家再生・地方創生

02 アピールポイント

- WSによる茅葺き民家再生
- 茅葺き屋根の維持費軽減
- 異分野との連携
- 地域活性化への貢献
- まちづくりへの展開

研究概要

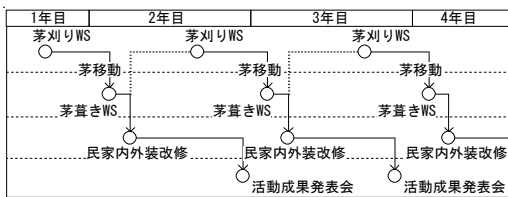
古来より長い年月をかけて培われてきた「茅葺き民家」は、人間にも環境にも優しく、かつ合理的な建築様式である。そこで、学生WSを利用した茅葺き古民家保存再生プロジェクトによる、新たな「結」(相互扶助)の仕組みを研究している。



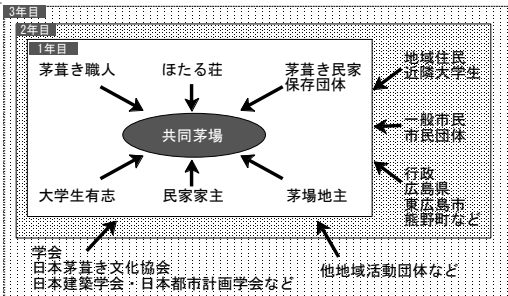
共同茅場づくり



茅葺きワークショップ



茅葺き古民家保存再生活動と茅場づくりの連携



プロジェクトの展開イメージ



学生の創作活動





太陽熱・雨水・地中熱による自然冷暖房システムの研究

Keywords 太陽熱, 雨水, 地中熱, 自然冷暖房, 省エネルギー, 木造実験住宅

01 本研究の適用分野・用途

- 自然エネルギー利用システム
- 木造住宅リノベーション
- 地中熱利用システム
- 水式ソーラーシステム
- パッシブデザイン

02 アピールポイント

- 既製品のドラム缶を活用
- 既存の一般住宅へ採用可能
- 汚染外気によるリスクなし
- 雨水利用システムと兼用可能
- 様々な熱交換装置と併用可能

研究概要

一般的な木造住宅に採用可能な、太陽熱、雨水、地中熱による自然冷暖房システムの開発を行っている。特に、雨水を地下に貯めて地中の冷熱を蓄える装置として、既製品のドラム缶を連結した独自のシステムが本研究の特徴である。



実験住宅外観



地中熱利用タンク

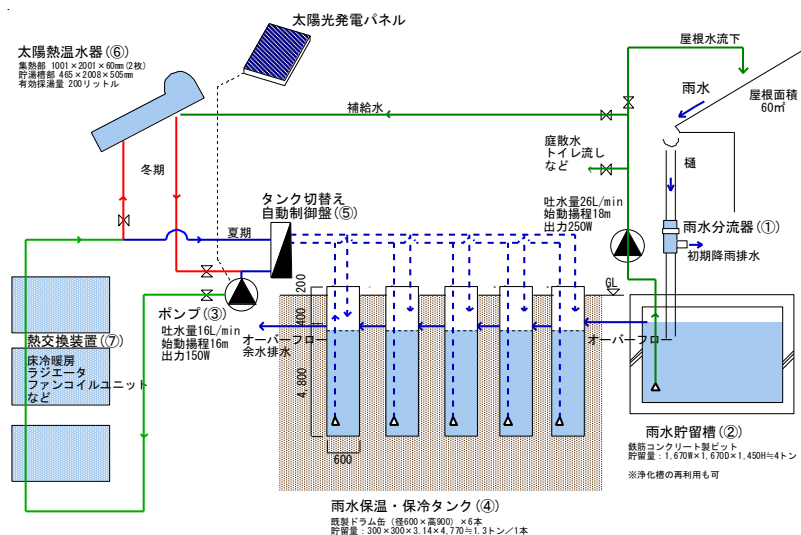


蓄熱床



自動制御装置

ファンコイルユニット



自然冷暖房システム図

